

# ふるさと納税起業家支援補助金

## (Q&A)

Q1 クラウドファンディング活用支援事業補助金との併用は可能ですか？

A1 同一の事業については、クラウドファンディング活用支援事業補助金 または ふるさと納税起業家支援補助金 のうち一方のみ活用することができます。いずれか一方を選択して申請してください。

実施する事業が異なる場合には、クラウドファンディング活用支援事業補助金 と ふるさと納税起業家支援補助金のそれぞれに申請することが可能です。

Q2 補助対象要件を満たしていれば、必ず補助金の交付を受けることができますか？

A2 市のクラウドファンディング型ふるさと納税を活用して事業の資金を募集するためには、あらかじめ市による事業認定を受ける必要があります。

ふるさと納税起業家支援補助金審査委員会が申請書類に基づき事業の内容を審査しますので、場合によっては認定を受けられないこともあります。

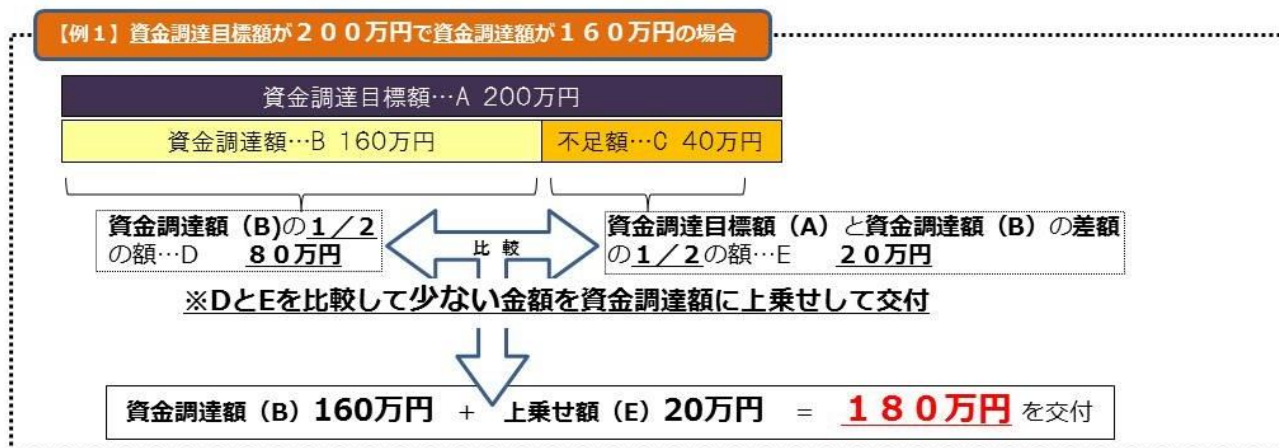
また、申請額が予算の上限に達してしまった場合も、認定が受けられない場合があります。申請状況については、市ホームページで随時お知らせしますのでご確認ください。

Q3 クラウドファンディング型ふるさと納税で集まった金額が目標額に到達しなかった場合は、事業を実施しなくても良いですか？

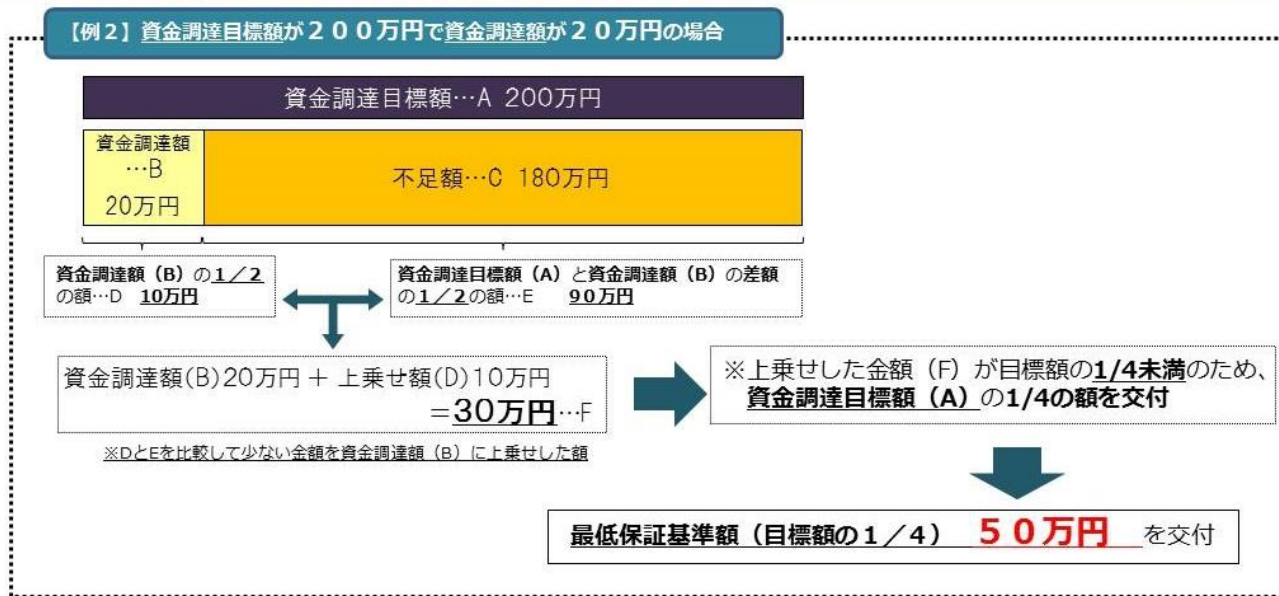
A3 目標額に到達しなかった場合も、事業を実施する必要があります。

Q4 集まった金額が目標額に到達しなくても事業を実施しなければならないということですが、必要な資金がほとんど調達できなかった場合には市から補填などはあるのですか？

A4 目標額に到達しなかった場合、以下のように集まった金額に上乗せした額、または最低保証額を補助金として交付します。



【例1】で計算した結果、上乗せした補助金額が資金調達目標額 (A) の  $\frac{1}{4}$  未満の場合、目標額の  $\frac{1}{4}$  の額を最低保証し補助金を交付します。



Q5 スタートアップ創業支援等事業補助金との併用は可能ですか？

A5 ふるさと納税起業家支援補助金 と スタートアップ創業支援等事業補助金 のうち一方のみ活用することができます。いずれか一方を選択して申請してください。